



# 田代中学校だより「たじろ」

〈学校教育目標〉 ～夢に向かって目標をもちチャレンジする生徒の育成～

TEL 83-2758 URL : <http://cms.saga-ed.jp/hp/tashiro-j>

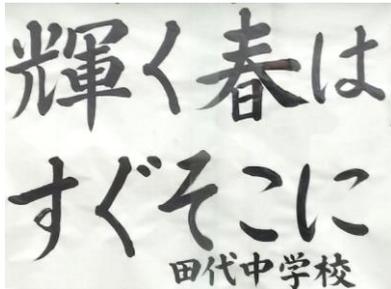
## ◎ 心のおもり

年が明けたかと思えば、もう2月も後半になりました。本当に春はすぐそこに来ています。

先日、読んでいた雑誌にある作家のお話が載っていました。この方は、父親から「ものを欲しがらな」「見栄を張らな」と、子どもの頃から厳しく言われて育ちました。その言葉が自分の戒め（心のおもり）となり、充実した人生を送ることができたと述べています。

空を飛ぶ気球に積まれている砂袋のように、「心のおもり」がなければ人間も大空の彼方に飛んでいってしまうのかも知れません。「他人に迷惑をかけてはならない」

「辛抱が大切」「努力は裏切らない」など様々なおもりを、私たちは親や身近な大人から言われ授けられてきています。「名こそ惜しけれ（自分の名を汚すような、恥ずかしいことはするな）」とは、武士道が示す武士の基本的な考え方ですが、このようなおもりこそ人間の生き方を形づくるものではないかと思えます。



## ◎ 各地区文化祭



前回も触れましたが、2月1日（月）にPTA活動の一環としてあいさつ運動を行っていただきました。真冬の寒い時期も雨の日もあるわけですが、今年度ご参加いただいた保護者の皆様、PTA本部の皆様。有難うございました。

## ◎ 頑張れ 3年生

この冬は寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい気候が続いています。保護者・地域の皆様方には、健康に十分ご留意のうえ、お過ごしてください。

さて、3年生にとっては、進路決定の季節となりました。12月末から私立高校の入試がスタートし、2月4日には県立高校の特別選抜試験が実施されました。入試ともなると、その結果は必ずしも生徒にとってうれしいものとは限りません。第2・第3希望ということも考えられるわけですが、そのことをどうとらえるかは、本人の気持ち次第です。



私たちの生活において、全てが思い通りにいくということはありません。むしろ悔しい思いや悲しい思いをすることの方が多きようにも思えます。しかし、失敗や挫折の経験が比較的小さい中学生にとっては、大きな心の痛手であり、悲観的に考えてしまう傾向が強いと思われる。

元プロ野球楽天監督の野村克也さんは、「失敗と書いて、成長と読む」と、ご自分の著書に書いておられます。一つの失敗が次の飛躍へのエネルギーになる事を、保護者や教師といった周りの大人が伝えてやらなくてははいけないと思えます。

3月3日・4日には、県立高校の一般選抜試験を控えています。3年生には、感染症対策をこれまで以上に意識して、ぜひベストの状態での入試を乗り切りたいと願っています。

【入試前にもう一度見ておこう 保健室前掲示板】

